

てすにゃんV3\_成果物2\_12\_フォールトテストの重み表\_RXX.xlsx

		テストタイプ※1				
		データ	条件	シナリオ	イベント /タイミング	構成
テストの重みづけ	軽 最低限のテスト	有効/無効	重複結果なし	C0	0-switch	1-wise
	中	+同値クラス	無効なし	C1	セル網羅	2-wise
	重	+境界値	完全	C2	1-switch	3-wise

※1 ユーザテストについては、エンドユーザにてテスト実施

		テストタイプ				
		データ	条件	シナリオ	イベント /タイミング	構成
リスク値低減度	軽 最低限のテスト	31.00%	25.00%	56.76%	61.67%	23.57%
	中	71.00%	45.00%	77.35%	83.89%	80.71%
	重	95.00%	95.00%	95.00%	95.00%	95.00%

※テスト実施誤り率:5%と想定した。

フォールトツリーテストでは、テストタイプを1種類のみで実施し、複数のテストタイプを組み合わせる使用することはない。

（理由：フォールトツリー図を正しく分解できれば、

低減すべきリスクは、1つの目的に絞られる。よって、テストタイプは、1個で利用する。

テストタイプ	(キーワード)	テスト技法	(テストケース導出モデル)																				
<ul style="list-style-type: none"><li>データ (領域、境界、サイズ)</li><li>性能</li></ul>	テストタイプ+ 抜け/漏れ ズレ/跳び 過剰/不足 矛盾/衝突 未反映/初期値/なし	同値分割 境界値分析	例  4																				
<ul style="list-style-type: none"><li>流れ (シナリオ、処理)</li></ul>	同上	フローチャート	例  2																				
<ul style="list-style-type: none"><li>イベント/タイミング (状態、モード、遷移)</li></ul>	同上	状態遷移図/表	例  5																				
<ul style="list-style-type: none"><li>構成 (環境、機器、モジュール)</li></ul>	同上	分類ツリー法	例  2																				
<ul style="list-style-type: none"><li>条件 (入出力、制約)</li></ul>	同上	デシジョンテーブル	例 <table border="1" data-bbox="1516 978 1879 1112"><thead><tr><th></th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th></tr></thead><tbody><tr><td>A</td><td>F</td><td>F</td><td>T</td><td>T</td></tr><tr><td>B</td><td>F</td><td>T</td><td>F</td><td>T</td></tr><tr><td>Result</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr></tbody></table> 4		1	2	3	4	A	F	F	T	T	B	F	T	F	T	Result		○	○	○
	1	2	3	4																			
A	F	F	T	T																			
B	F	T	F	T																			
Result		○	○	○																			

## 変更履歴

版	内容	作成者	作成日
R01	初版	すはら	2017/11/9
R02	バグ分類×テストタイプ(テスト技法)対応表に合わせて、テストタイプと低減度を修正	おーだん	2017/12/17
R03	性能の原因およびタイプを追加 テストタイプ⇔テスト技法対応表を追加	おーだん	2017/12/25